

令和2年度 第1回

大空町廃棄物減量等推進審議会議案

日 時 令和2年10月30日（金）
午後6時30分
場 所 役場庁舎 1階1号会議室

1. 委嘱状交付

2. 自己紹介

3. 議 事

(1) 役員選出について

(2) 廃棄物減量等推進審議会の主旨について

(3) 大空町のごみの現状と課題について

(4) 今後のスケジュールについて

(5) その他

(1) 役員を選出について

職 名	氏 名
会 長	
副 会 長	

(2) 廃棄物減量等推進審議会の主旨

大空町における廃棄物の減量等に関する事項、ごみ処理手数料の見直し、また今後予定しています廃棄物処理施設の更新などの課題について審議してもらうために、国の法律に「廃棄物減量等推進審議会」を設置することができる定められていますことから、課題解決のために当町にも新たに審議会を設置するものです。

(3) 大空町のごみの現状と課題

別紙資料1 参照

(4) 今後のスケジュール

- 令和2年11月 廃棄物処理施設の見学
- 令和3年 2月 廃棄物処理手数料について



大空町のゴミ処理事情

排出されたゴミが処理されるまで

◆お問い合わせ

●役場 住民課 住民グループ

●支所 住民福祉課 住民グループ

TEL 0152(74)2111(内線103)
TEL 0152(66)2131(内線435)

「ゴミの分別は、種類が多くて大変。」

という声を耳にする機会が、しばしばあります。

大空町のゴミは「燃やすゴミ」「燃やさないゴミ」「生ゴミ」「資源物」と、大きく四つの区分に分類しています。さらに資源物は、処理過程の違いからカンやビンなどの種類ごとに分けられて出ているというわけ。

生活していく上で、ゴミの排出はゼロではありません。ゴミの分別は大変な作業ですが、ゴミの減量化に向けて適切に処理するため、町民皆さんのご理解と協力をお願いします。



どうして分別する必要があるの？

●分別をしっかりと行い「燃やすゴミ」が減量できれば、焼却に必要な燃料や維持管理に要する経費を削減でき、施設の延命にもつながります。

●「燃やすゴミ」を燃やした後に残る「焼却灰」や「燃やさないゴミ」などは、最終的に埋め立て処理することになります。埋め立てられる場所、埋め立てられるゴミの量にも限りがあるため、分別をしっかりと行い、「最終的に埋め立てなければならないゴミの総量を減らす」ことが、環境対策にも施設の長期利用にも非常に有効だからです。



○昭和 59 年度稼働、平成 14 年度焼却炉改修工事
施設稼働後 30 年(改修後 18 年)経過
○焼却能力 1日8トン



燃やすゴミ
令和元年度
収集量598トン

東藻琴

一般廃棄物焼却処理施設 で焼却処理

- 町指定の「燃やすゴミ専用袋」を利用(赤で印字)
- 紙くず類、ゴム製品、木製品、資源物にならないプラスチック製品など
- 平成22年度から広域処理の協定により津別町の「燃やすゴミ」も受け入れています。



生ゴミ
令和元年度
収集量285トン

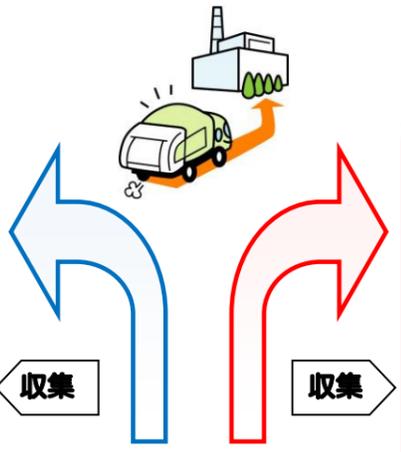
津別町

生ゴミ堆肥化処理施設 で堆肥化

- 平成 22 年度から分別収集開始(津別町と広域処理)
⇒「燃やすゴミ」の減量～焼却施設の維持管理経費の減、焼却施設の延命化、ダイオキシン類や二酸化炭素発生抑制
・生ゴミの堆肥化処理による資源の循環
- 町指定の「生ゴミ専用袋」を利用(緑で印字)
⇒袋ごと堆肥化できる素材です。水分をよく切っておき、収集日の当日、指定袋に入れかえて出してください。
- ☆製品化された堆肥は、春(5月)と秋(10月)に無料で配布いたします。(1世帯、20kg 肥料袋で5袋まで)



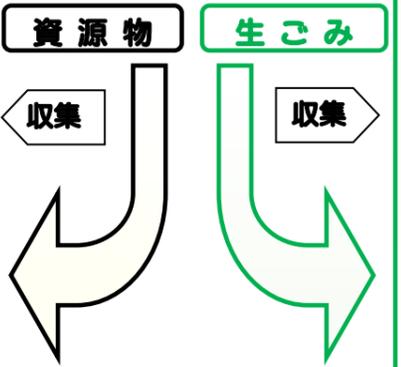
《大空町 ゴミ処理の概要》



燃やさないゴミ 燃やすゴミ

分別排出

各家庭
商店
事業所



資源物 生ゴミ
収集
分別
分別がわからない、困った時は、「ゴミ・資源物の出し方」、「ゴミ分別収集の手引き」をご覧ください。

○平成 16 年度稼働(16 年経過)
○あと数年で埋立地が満杯になる見込み

女満別



燃やさないゴミ
令和元年度
収集量789トン

一般廃棄物最終処分場 で埋め立て処理

- 町指定の「燃やさないゴミ専用袋」を利用(青で印字)
- 金属類、陶器類、ガラス類、貝殻、木・枝・枯葉など
- 指定の袋に入らない大型ゴミは、「粗大ゴミ」として別に回収(ゴミ処理券の購入、別に収集の申込みが必要となります。)



○平成 11 年度稼働(21 年経過)

女満別



資源物
令和元年度
収集量603トン

リサイクルセンター で選別作業・一時保管

- 資源物ステーション等で回収
⇒空き缶、ビン、ペットボトル、トレイ、古着、廃油、商品を包むプラスチック包装(その他プラ)、紙類(新聞、雑誌、ダンボール、紙箱類、牛乳パック)・蛍光灯、電球、乾電池
- 収集した資源物は、選別作業後に再生処理事業者などへ引き渡す。
- ※ご協力ください!
○紙類はひもでしばって出してください
○ペットボトルのふた、ラベルは外して「その他プラスチック類」へ
○スプレー缶やライターは必ずガス抜きしてください



令和元年度
回収量21トン

使用済家庭用電子機器(小型家電)

- 平成 24 年度から試行、平成 26 年度から本格回収をスタートしています。
- 役場、東藻琴総合支所に回収ボックス設置
※役場、支所の回収ボックス投入口に入るサイズ(約 30cm 四方)を持ち込んでください。
- 大型の使用済電子機器は、ゴミ処理施設で受け入れています。
- 回収拠点への持ち込みを基本としています。無料です。回収場所への持ち込みが難しければ、燃やさないゴミの袋に入れて出すか、袋に入らなければ粗大ゴミ扱いで収集しています。
- ※テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンは対象外です



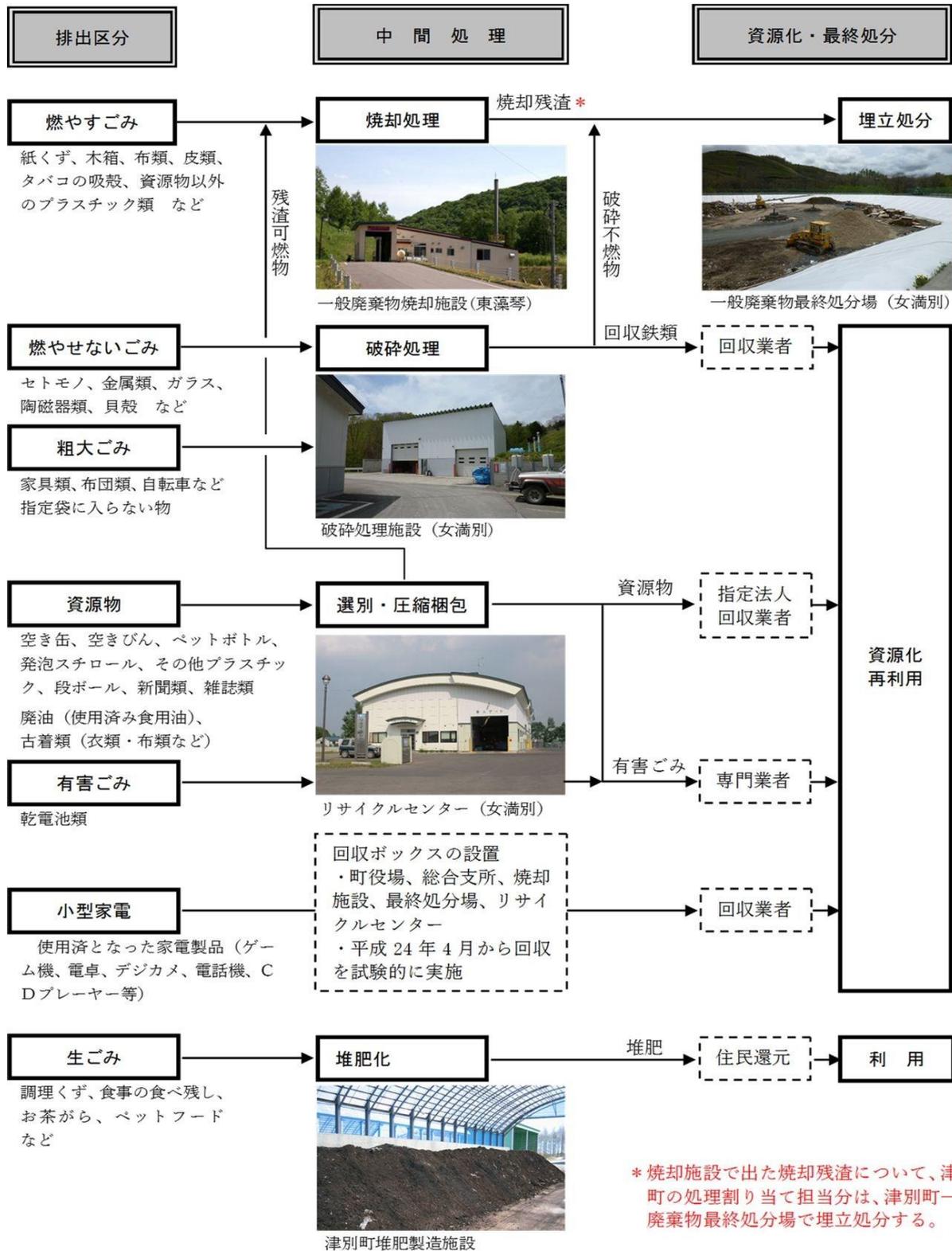
「ゴミを出す、その前に。」

- 3Rのススメ
リデュース：ゴミを出さない
リユース：繰り返し使う
リサイクル：正しく処理して再資源化
- 買い物にはエコバック(マイバック)
- マイ水筒・マイ箸の取組
- 包装は極力簡易に
- 宴席などで残った料理の「持ち帰り運動」など



ゴミの減量化に向けて
できることから始めてみませんか?

大空町ごみ処理体系フロー図



一般廃棄物最終処分場の埋立状況について

I 基本事項

1 埋立処分地

- (1) 埋立面積 7,100 m²
- (2) 埋立容量 34,900 m³
- (3) しゃ水方式 二重シート構造
- (4) 埋立期間 (計画時) 平成16年4月～平成31年3月 (15年間)
(平成14年度実施設計、平成14～15年度建設工事)

II 処理状況

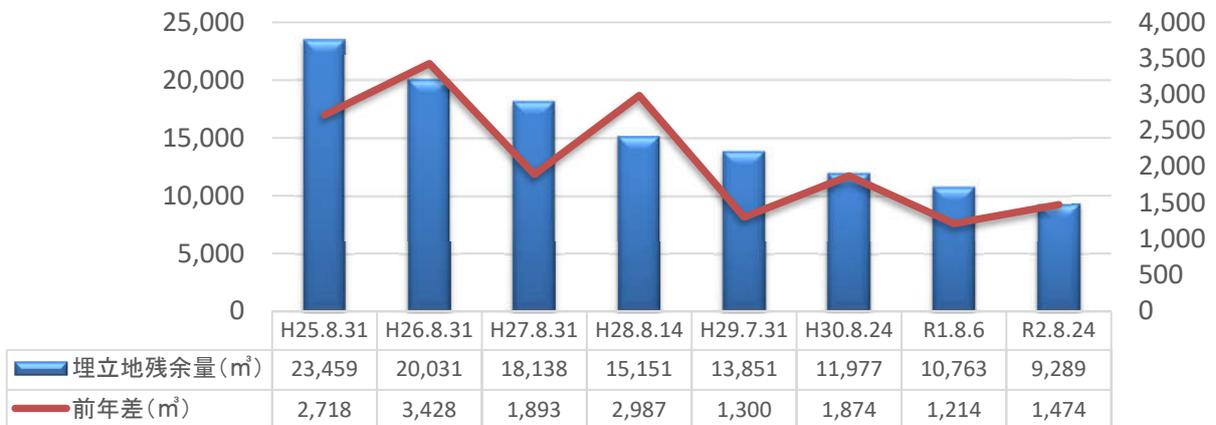
(1) 処理量の推移

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
処理量(t)	1,060	1,106	1,041	1,010	916	722	789

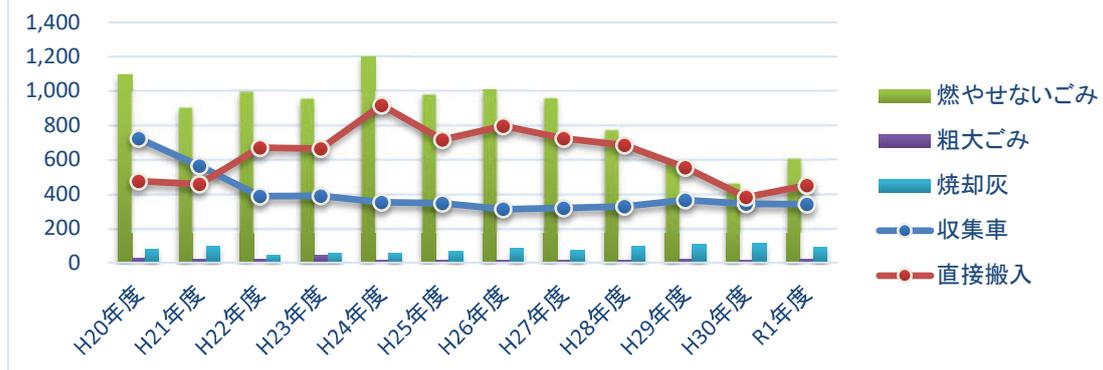
(2) 埋立地残余量の推移

	H25.8.31	H26.8.31	H27.8.31	H28.8.14	H29.7.31	H30.8.24	R1.8.6	R2.8.24
埋立地残余量 (m ³)	23,459	20,031	18,138	15,151	13,851	11,977	10,763	9,289
前年差 (m ³)	△2,718	△3,428	△1,893	△2,987	△1,300	△1,874	△1,214	△1,474

埋立地残余量の推移



処理の内訳



【委員名簿】

氏 名	団 体 名	役 職	備 考
坂 本 一 光	自治会連合会	会 長	
皆 川 正 人	自治会連合会	副会長	
原 本 光 枝	民生委員児童委員	会 長	
山 本 幸 一	民生委員児童委員	副会長	
岩 原 繁	大空町商工会	副会長	
菅 野 宏 治	大空町商工会	副会長	
河 西 美 香	自治会女性部連絡協議会	会 長	
大 槻 晶 子	自治会女性部連絡協議会	副会長	
田 中 優 子	大空町商工会女性部	部 長	
石 川 直 美	JAめまんべつ女性部	部 長	
近 藤 慶 子	JAオホーツク女性部	副部長	
島 崎 武	ボランティア秋桜	会 長	

【事務局名簿】

氏 名	団 体 名	役 職	備 考
星 加 政 志	住民課	課 長	
阿 部 征 弘	住民福祉課	課 長	
佐 藤 貴 宣	住民課住民G	主 幹	
下 元 愛	住民福祉課住民G	主 幹	